

Takara Leben Presents

# SDGs甲子園

～ 高校生実践プロジェクト～ 2025

## 【開催要綱】

第1版

主 催： NPO 法人 RES  
特別協賛： 株式会社タカラレーベン

---

### 【事務局】

NPO 法人 RES  
〒791-0243  
愛媛県松山市平井町 1426 番地 2  
問い合わせ：info@edu-npo.com



【SDGs 甲子園 Web サイト】  
<https://sdgs.edu-npo.com>

# SDGs 甲子園 2025 開催要綱

事業名称	Takara Leben Presents SDGs 甲子園 2025 ～高校生実践プロジェクト～	
主催	NPO 法人 RES	
特別協賛	株式会社タカラレーベン	
協賛	愛媛トヨペット株式会社、株式会社ダイキアクシス	
メディアパートナー	テレビ愛媛	
後援	愛媛県、愛媛県教育委員会、JICA 四国、愛媛新聞社、NHK 松山放送局、南海放送、テレビ愛媛、あいテレビ、愛媛朝日テレビ、FM 愛媛、愛媛 C A T V	
開催趣旨	<p>本大会は、新学習指導要綱に記載されている「持続可能な社会の創り手」を育成するために、地域社会の SDGs 課題に焦点を当て、その解決に向けて研究や活動を行う高校生たちが、その取り組みの経過や成果をプレゼンテーション等で競う場を提供します。</p> <p>私たちが求めるのは単なる知識の獲得や表彰の場ではありません。ESD（持続可能な開発のための教育）実践の場として、「世代や立場を超えた交流」「一緒に取り組む仲間との交流」「自ら考え行動する大切さ」「行動（実体験）による学び」「情報発信と新たな関係の構築」の経験やその価値観を深める機会を通じて、未来を担う若者たちの成長を促します。この大会を通じて、高校生たちが地域社会の課題解決に寄与するだけでなく、自身の成長とともに広がる未来の世界を体感することを願っています。</p>	
大会概要	<p>高校生 5 名以上 8 名以下を 1 チームとし、SDGs 17 の目標達成に向けて、地域課題や自分達の生活環境の中でどのようなことができるのかを考え、テーマを決定する。</p> <p>そのテーマを基に活動し、チームとして意見をまとめて動画を制作。大会独自の評価基準でその内容を評価し、総合得点が高い上位 12 チーム及び新人枠の 2 チームを加えた 14 チームが本選へ進出。本選ではプレゼンテーションを行い、優勝チームを選出して表彰する。なお、参加した高校生は審査員の一員となって互いに評価を行う。</p>	
日程	<b>【オンライン説明会】</b> 日程：令和 7 年 5 月 22 日（木） 場所：オンライン 対象：参加者全員	<b>【予選審査】</b> 日程：令和 7 年 7 月 25 日（金）～31 日（木） 場所：オンライン 対象：参加者全員
	<b>【交流会】</b> 日程：令和 7 年 8 月 21 日（木） 場所：松山市青少年センター 3F 大ホール 対象：本選出場チーム	<b>【本選】</b> 日程：令和 7 年 8 月 22 日（金） 場所：松山市青少年センター 3F 大ホール 対象：本選出場チーム

# オンライン説明会概要

---

事業名称	オンライン説明会
日程	令和7年5月22日(木) 17:00～
場所	オンライン
対象	参加者全員
内容	オリエンテーション(大会の趣旨、概要、スケジュールなどの説明)

## 予選審査概要

---

### 予選審査について

- 本大会の参加申込締切日である、**令和7年5月9日(金) 12:00**までに応募し、参加が確定したチームのみ予選審査への参加を認める。
- 予選審査は、参加チームより提出された2本の動画を審査することで行う。
- 審査の結果より、総合得点の上位12チームと、新人枠として選出する2チームを本選出場チームとする。

### 新人枠について

2025年に活動を開始したチームの中から、得点の高い上位2チームを選出する。

ただし、総合得点上位12チームに入っているチームは除外する。

よりよいSDGs達成のためには一人でも多くの人々が「行動する」ことが重要であり、SDGs甲子園をきっかけに新たな挑戦を始めたチームに期待を込めて選出するものである。

### 予選審査用動画について

- 2本の動画を制作し、期日内に提出すること。
- 動画には指定する内容を含めることとする。なお、指定されている内容以外を含めることは可能。

#### 1) 予選動画①：チーム紹介・テーマ紹介(動画時間：5分以内)

提出期日 令和7年6月13日(金) 12:00(公開：令和7年6月18日(水) 12:00)

内容 高校名、チーム名、チーム名の由来、メンバー紹介、テーマ、テーマ選択理由

ファイル名称 チーム名\_1

#### 2) 予選動画②：テーマと課題(動画時間：7分以内)

提出期日 令和7年7月22日(火) 12:00(公開：令和7年7月25日(金) 12:00)

内容 テーマ、解決したい課題、課題に対して行った活動、活動した成果

ファイル名称 チーム名\_2

- ・ファイル形式は、mp4 又は mov とする。
- ・提出方法は、事務局が提供する Google ドライブへアップロード。(URL はメールで案内)
- ・提出された動画は「SDGs 甲子園 YouTube チャンネル」で公開する。

## 予選審査方法について

1. 審査する動画は次の通りとする。  
 動画① : チーム紹介・テーマ紹介  
 動画② : テーマと課題
2. 特別審査員 5 名、参加チーム (1 チーム 1 票) により審査を行う。また、配点比率は、「4 : 6 = 特別審査員 : 参加チーム」とする。
3. 参加チームは、自チーム以外の審査を行う。
4. 審査期間は、令和 7 年 7 月 25 日 (金) 12:00 ~ 7 月 31 日 (木) 12:00 までとする。
5. 審査員は、「SDGs 甲子園 YouTube チャンネル」で動画を視聴し、審査基準に基づきこれを審査。審査フォームより結果を送信する。(URL はメールで案内)

## 予選審査結果について

1. 令和 7 年 8 月 4 日 (月) 12:00 「SDGs 甲子園 Web サイト」にて本選出場チーム名を公開するものとする。
2. 予選審査の対象となったチームには、可否にかかわらず、選考の結果をメールで送付する。  
 なお、送付先は、参加申込時に登録されたメールアドレスとする。

## 予選審査基準について

1. 次の 5 項目を審査基準とする。

企画力	<b>新規性および革新性を評価</b> 活動内容が斬新かつ革新的で、さまざまな工夫により新たな価値が生み出せているか。	10 点
表現力	<b>共感を得るためのストーリーおよび表現手法を評価</b> 共感を得るためのストーリー構成となっており、分かりやすいプレゼンテーションができていますか。	10 点
つながり力	<b>人とのつながり、周りを巻き込む力を評価</b> 地域、社会と交流し、人とより広く、または、深くつながることができているか。	10 点
持続可能性	<b>継続することで、目標達成に繋がるかを評価</b> 一過性のものでなく、SDGs のゴール達成に結びつくものになっているか。	10 点
活動力	<b>課題解決のため、実際に行動ができたかを評価</b> アイデアだけでなく、課題解決のため、実際にアクションを起こせたかどうか	10 点

## 交流会概要

---

事業名称	交流会
日 程	令和7年8月21日(木)
場 所	松山市青少年センター 3F 大ホール
対 象	本選出場チーム + 希望者
内 容	10:00 受付 10:30 開会・主催挨拶 10:35 協賛挨拶 10:45 企業の取り組み(株式会社タカラレーベン) 11:10 休憩 11:20 参加者交流 13:00 昼休憩 14:00 SDGs カードゲーム 16:30 閉会

## 本選概要

---

事業名称	本選
日 程	令和7年8月22日(金)
場 所	松山市青少年センター 3F 大ホール
対 象	本選出場チーム(14チーム)
内 容	10:00 受付 10:30 開会・主催挨拶 特別協賛社挨拶(株式会社タカラレーベン) 来賓紹介 10:45 プレゼンテーション(3チーム / 各15分) 11:35 休憩 11:45 プレゼンテーション(3チーム / 各15分) 12:35 昼休憩 13:30 プレゼンテーション(4チーム / 各15分) 14:35 休憩 14:45 プレゼンテーション(4チーム / 各15分) 15:50 審査・投票・アンケート 16:10 結果発表・表彰式 16:20 総評・閉会 記念撮影(全体) 記念撮影(チーム別)

1. 予選審査を突破した 14 チームで、期日までにプレゼンテーション用資料を所定の方法で提出したチームのみ参加可能とする。
2. 本選は、当日行うプレゼンテーションの内容を審査することで行う。
3. 審査の結果、総合得点に応じて表彰を行う。

## プレゼンテーションについて

1. プレゼンテーションの持ち時間は 10 分とする。
2. プレゼンテーションの内容は自由に構成できるものとする。
3. Microsoft PowerPoint（バージョン不問）を利用し、プレゼンテーション用の資料を作成。  
令和 7 年 8 月 19 日（火）12:00 までに事務局が提供する Google ドライブへファイルをアップロードする。事務局がプレゼンテーション用のパソコンにダウンロードし、本選では準備されたパソコンを使ってプレゼンテーションを行う。なお、参加者のパソコン利用は不可とする。
4. プレゼンテーションで利用できる機材は、次の通りとし、いずれも事務局が準備を行う。括弧は数量。  
プロジェクター（1）、スクリーン（1）、ワイヤレスマイク（2）、ポインター（1）、ホワイトボード（1）、音響設備、インターネット環境
5. 10 分間のプレゼンテーション終了後、5 分間の質疑応答を行う。

## 本選審査方法について

1. 特別審査員 5 名、参加チーム（1 チーム 1 票）により審査を行う。また、配点比率は、「4 : 6 = 特別審査員 : 参加チーム」とする。
2. 参加チームは、自チーム以外の審査を行う。
3. 審査員は、全てのプレゼンテーション終了後、審査基準に基づき審査を行う。
4. 「SDGs 甲子園 Web サイト」の審査フォームより結果を送信する。

## 本選審査基準について

1. 次の 5 項目を審査基準とする。

企画力	<b>新規性および革新性</b> 活動内容が斬新かつ革新的で、さまざまな工夫により新たな価値が生み出せているか。	10 点
表現力	<b>共感を得るためのストーリーおよび表現手法</b> 共感を得るためのストーリー構成となっており、分かりやすいプレゼンテーションができていますか。	10 点
つながり力	<b>人とのつながり、周りを巻き込む力</b> 地域、社会と交流し、人とより広く、または、深くつながることができているか。	10 点

持続可能性	継続することで、目標達成に繋がるか 一過性のものでなく、SDGs のゴール達成に結び付くものになっているか。	10 点
活動力	課題解決のため、実際に行動ができたか アイデアだけでなく、課題解決のため、実際にアクションを起こせたかどうか	10 点

## 表彰について

1. 本選における表彰は下記のとおりとする。

優勝	: トロフィー、賞状
準優勝	: トロフィー、賞状
3 位	: トロフィー、賞状
新人賞	: 盾、賞状
タカラレーベン賞	: 盾、賞状
特別審査員賞	: 盾、賞状